

坂の上の雲のまちをもっと体験!

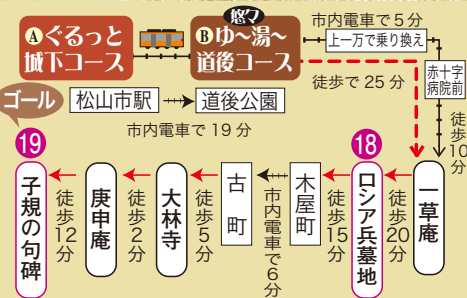
「ぐるっと城下コース」+「ゆ〜湯〜道後コース」の後は、その他の地域を巡ってみよう!

坂の上の雲マップ のんびり松山一日コース

- 小説ゆかりの地
(小説に登場する内容)
- 小説関連地
- その他の地域資源
- 寄り道チェックポイント

のんびり松山一日コースの流れ

【一日コース全体図】



スタート

市内電車「赤十字病院前」から徒歩25分
道後温泉(駅)から徒歩25分

Check 一草庵

放浪の俳人・種田山頭火が最晩年に暮らした草庵。

☎089-948-6891(市文化財課)
年末年始を除く土日・祝日に一般開放 9:00 ~ 17:00
(季節により変動)※外観の見学は自由



一草庵から18まで徒歩20分

18 ロシア兵墓地

日露戦争時、日本で初めて松山にロシア兵捕虜収容所がつくられた。多いときは4,000人を超える捕虜を収容したが、彼らは比較的自由な生活が許され、市民との交流も多かった。異国の地で生涯を終えたロシア兵捕虜たちを埋葬した墓地は、昭和35(1960)年に今の場所に移された。現在は地域住民や中学生による清掃活動が行われている。



18から市内電車「木屋町」まで徒歩15分



Check 寺まち界隈と小泉八雲ゆかりの桜

ロシア兵捕虜は、周辺の寺にも分散して収容された。また、天徳寺の境内および桜ヶ丘団地には、旧正月16日頃に開花し、小泉八雲が「孝子桜」として世界に紹介した「十六日桜」がある。



市内電車「木屋町」から「古町」まで電車6分

JR松山駅の子規の句碑でゴール!
物語を感じる松山散策いかがでしたか?

※松山市駅に戻られる方は、市内電車で11分

のんびり松山一日コース
ゴール!

19 子規の句碑

明治28(1895)年に子規が故郷松山のことを詠んだ句として知られている。



庚申庵から19まで徒歩12分

Check 庚申庵

小林一茶とも親交のあった俳人、栗田樗堂(ちよう)の草庵。

🕒10:00~18:00(季節により変動)

☎089-915-2204

🌿水曜日(祝日の場合はその翌平日) 12/28~1/4



42から庚申庵まで徒歩2分

Check 42 大林寺

寺の梵鐘(ぼんしょう)は、県の文化財。日露戦争当時、ロシア兵捕虜の収容所としても使われた。



市内電車「古町」から42まで徒歩5分